

会議名	第46期 一八会			2025年 3月 13日	
	第4回 準備役員会 議事録			書記	清水
議 題	例会案について				
日 時	2025年 3月 13日(木) 19:00~21:00		場所	菅原乳業(株) 会議室	
参加者	役 職	氏 名		役 職	氏 名(予定者)
参 加 者	会長予定者	菅原 州平		幹事	表 宏明
	副会長予定者	北浦 宏祐		幹事	砂村 亮太
	会計予定者	堀 良介		幹事	本田 龍祐
				幹事	中村 和丸
				幹事	岡本 康寛
				幹事	清水 風馬

No	表 題	内 容
1	開会挨拶	菅原会長予定者 全 6 回の例会の折り返し地点です。本日は進捗確認とともに、順番・タイトル決めを進めます。総会資料作成のため、決定モードに入りましょう。 今後の発表を円滑にするため、5 月～7 月の担当者を決め、時間を確保します。決定が難しい場合、次回の冒頭で最終決定を行います。視察研修案についても検討予定です。
2	堀会計候補案	・テーマ:「遠慮のない経営」→「遠慮のない組織づくり」へ変更検討。 ・目的: 社内マネジメントの最適化。 ・ゴール:「明日から活かせるマインドセット」。 ・識学の活用 個人ではなく仕組みを見直す。 リーダーのあり方、意思決定の重要性。 数値化・仕組み化を推進。 ・進め方 フレームワークやロールプレイを活用。 例会内容を実践的に活かせるよう工夫。 「識学を導入」ではなく、「識学のエッセンスを自分なりに落とし込む」。 方向性は明確なので、どんどん進めていってほしいとの意見。
3	砂村幹事候補案	・テーマ:「経営者の自分軸と経営理念・ビジョンの関係性」 ・目的: 経営判断の基盤となる「自分軸」の確立。 ・進め方 導入: 自身の経験を交え、自分軸を意識するきっかけを説明。 自分軸の説明 自分軸と他人軸の対比。 経営者にとっての自分軸の重要性。 ・ワーク 5 つの質問を通して各自の「自分軸」を書き出す。 キーワード(例: 挑戦、誠実、革新)を抽出し、後半に活用。 グループワークの導入を検討。 ・経営理念との関係 事例を共有し、自分軸と紐づける。 「経営理念の原型」を作成。

No	表 題	内 容
		<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ:参加者が自分の軸を明確にし、経営理念に落とし込む。
4	岡本幹事候補案	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ:「目標のためにすべき事とは…」 ・目的:夢を現実に結びつけるための具体的な方法論の提示。 ・進め方 <ul style="list-style-type: none"> ・導入:目標達成の重要性を背景とともに説明。 ・座学 「目標達成 13 の原則」(青木仁志氏)を要約し紹介。 偉人の言葉を交えながらモチベーション向上。 ・ワーク マンダラチャートを用いて、個人・会社の目標設定。 具体的な数値・期日を設定し、目標達成へのプロセスを明確化。 グループ内で共有し、代表者が発表。 ・まとめ:目標達成の技術を学び、実践への第一歩を踏み出す。 <p>20 分でマンダラチャートを扱いきれるか懸念ありとの意見。 背景や目的は魅力的な流れ。本を読み進め、技術論の要素を強化してほしいとの意見。</p>
5	清水幹事候補案	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ:「経営交代の準備と課題」 ・目的:自社の現状を把握し、経営交代の準備について学ぶ。 ・進め方 <ul style="list-style-type: none"> ・背景 創業以来シャッター関連製品を製造。 技術者の退職や外国人採用、DX 推進など変革期を迎えている。 技術継承、業務効率化、新しい働き方の対応が課題。 ・議論 一八メンバーの経営交代の実体験を共有。 事業承継のタイミングや準備の実例を聞く。 ・課題整理 経営交代の成功事例と難しさ。 経営に関わることへの迷いや、プレーヤーとしての役割。 ・まとめ 事業承継の具体的な課題と対策を明確化。 今後の自身の方向性を考えるきっかけにする。 <p>経営交代のテーマは興味深いが、一般論にするとぼやける。自身の考えを明確にすると深まるとの意見。</p>
6	表幹事候補案	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ:「地域貢献(社会貢献)とビジネス」 ・目的:企業の地域貢献がどのように経営に影響を与えるかを探る。 ・進め方 <ul style="list-style-type: none"> ・背景 人口減少・地域経済の縮小が進む中、中小企業の生存戦略として地域貢献が重要。

No	表 題	内 容
		<p>自社の取り組み(例:廃瓦を活用した転倒防止技術、高齢職人の雇用維持)を紹介。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議論 地域で必要とされる企業とは? 他地域の成功事例を紹介。 ・ワーク 各自の企業が取り組める地域貢献策を検討。 ビジネスチャンスとしての可能性を考察。 ・まとめ 地域貢献を企業成長の要素として活かす方法を明確に。
7	中村幹事候補案	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ:「生成 AI×経営戦略」 ・目的:AI・検索エージェントなどの活用方法を学ぶ。 ・進め方 <ul style="list-style-type: none"> ・座学 セキュリティ、法規制、誤情報について説明。 NotebookLM、検索エージェント、推論モデルの活用。 ・ワーク グループごとに PC またはスマホで実際に体験。 詳しいメンバーを中心に学び合う形式。 ・まとめ 技術の実践的な活用方法を学び、業務に役立てる。 <p>PC 持参が負担になる可能性があるとの意見。</p>
8	本田幹事候補案	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ:「言葉にできるは武器になる」 ・目的:言語化スキルを向上させ、企業 PR やビジョン策定に活かす。 ・進め方 <ul style="list-style-type: none"> ・導入:言語化の重要性を説明。 ・ワーク 1 枚の紙を使ったトレーニングを実施。 何回か繰り返し、お題に対して瞬時に整理・表現する訓練。 「け・り・た・こ」フレームを活用し、簡潔に伝える力を鍛える。 ・グループワーク 考えたことを言葉にする方法を実践。 最終的に自社 PR を作成し、共有。 ・まとめ 言語化スキルを向上させるトレーニング方法を持ち帰る。 企業 PR やビジネスコミュニケーションに役立てる。 <p>言語化の訓練論として、繰り返し実践する形式を検討すると良いとの意見。</p>
9	その他	<p>会員増強もかねて、9 月までに講師例会で清宮 克幸 氏の例会を行う。 次回までにタイトル、サブタイトルを考えてくる。 分科会は何月に行うかは未定。</p>
10	準備役員会日程	<p>第 5 回 令和 7 年 3 月 17 日(月)19:00 菅原乳業(株)会議室 第 6 回 令和 7 年 3 月 27 日(木)19:00 菅原乳業(株)会議室</p>